

ながさき介護現場サポートセンター 伴走支援先事業所募集

■ 伴走支援とは

介護事業所の「現場の生産性の向上」「職員の負担軽減」に関する取組みやテクノロジー機器の導入について、ながさき介護現場サポートセンターが一定の範囲と期間の中で支援を実施します。

1～2か月に1回程度の訪問またはオンラインによる面談（毎回概ね60～90分程度）を通じて実施します。「スタンダードコース」「テクノロジーコース」があり、申込み時点で第1希望、第2希望を選択することができます。※ 過去に伴走支援を受けた事業所は対象外

■ 支援対象

介護保険法に基づくサービスを提供する全てのサービス事業所（訪問介護事業所や居宅介護支援事業所を含む。）及び老人福祉法に基づく養護老人ホーム及び軽費老人ホーム

無料

各コース

2 事業所

■ メリット

1. 専門知識と経験を持つコンサルタントの支援を無料で受けながら、生産性の向上や職員負担の軽減に取り組むことができる
2. 令和8年度以降の補助金に採択されやすくなる

①コース名：スタンダードコース（2事業所）

支援範囲：「介護現場の生産性の向上」「介護職員の負担軽減」に関する取組みについて、事業所の希望する工程での課題解決について支援を実施。

支援期間：令和7年8月中旬～令和8年2月（7か月程度）

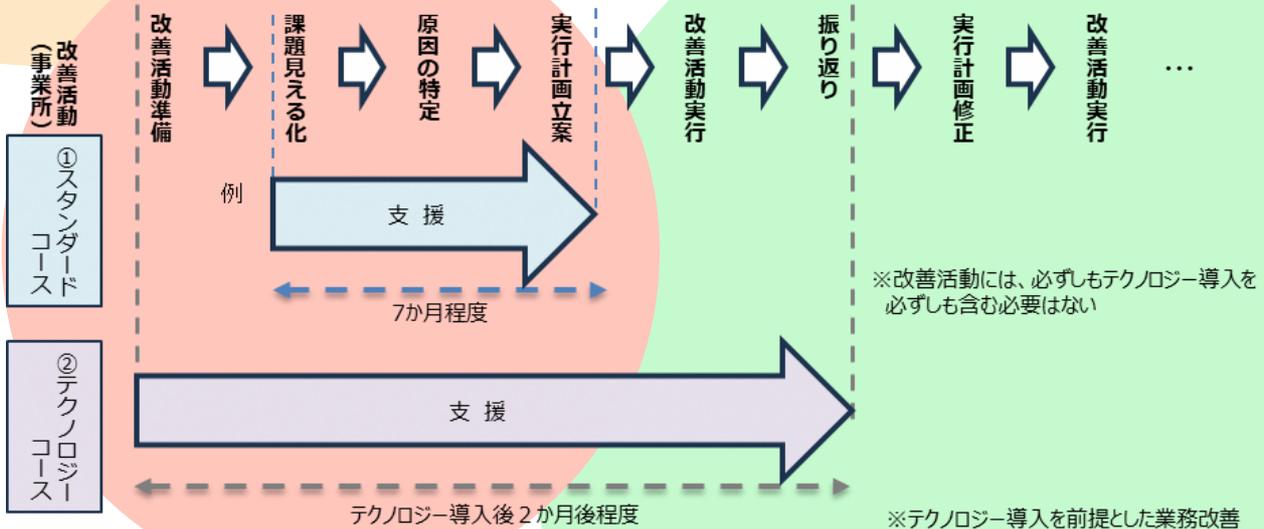
対象：「介護現場の生産性の向上」「介護職員の負担軽減」に取り組もうとする事業所

②コース名：テクノロジーコース（2事業所）

支援範囲：「介護現場の生産性の向上」「介護職員の負担軽減」に対して、一連の取組み全体に係る支援等を実施。令和8年度補助金採択のための現状把握、課題抽出、機器等選定を含む。

支援期間：令和7年8月中旬～令和8年度（テクノロジー導入後2か月程度まで）

対象：テクノロジーの導入を通じて「介護現場の生産性の向上」「介護職員の負担軽減」に取り組もうとする事業所



■ 募集期間

令和7年6月23日（月）～令和7年7月25日（金） 23:59

■ 申し込みの流れ

1. ながさき介護現場サポートセンターホームページにアクセスする
URL : <https://aes-medicalwelfare.com/n-kaigo/>
2. 新着情報にある「(募集中) 令和7年度伴走支援」のから申込用紙をダウンロードし、入力する
3. 入力したエクセルをメールに添付して「n-kaigo@aso-education.co.jp」に送信
4. ながさき介護現場サポートセンターから「選考結果通知」がメールで届く
5. 事業所のスケジュールに合わせ、8月中旬から支援開始

※選考結果は、8月上旬までにn-kaigo@aso-education.co.jpのアドレスより通知予定

